

Yoshio Report

北九州市をリハビリしよう!!



vol. 5
2007 4.1

北九州市議会議員 中村よしおの

北九州 リハビリ 報告

発行者 ● 北九州市議会議員 中村義雄



2月4日 当選後の笑顔 北橋市長と中村よしお

選挙結果でした。強いメッセージを感じました。



2000人の応援団とともに(旦過市場前)

結果は約4万票の大差をつけた21万7262票、市民の皆さんの「北九州市を変えて欲しい」という強いメッセージを感じました。

私が所属している会派は「自由民主党・市民クラブ」なので、応援しづらい状況にありましたが、会派の皆さんの了承を頂き死にもぐるいで応援しました。結果は約4万票の大差をつけた21万7262票、市民の皆さんの「北九州市を変えて欲しい」という強いメッセージを感じました。

北橋市政に期待をこめて!

北橋健治新市長誕生	1	2年間の議員活動の成果	3
保健病院委員会委員長に就任	2	国に提出した意見書決議報告	3
平成19年3月議会報告	2	陳情相談報告	4
2年間の本会議一般質問報告	3	初心を忘れないために!	4

この選挙で学んだことは、「応援することの大変さ」、「応援した人への期待」です。前回の選挙で私を応援していただいた方々の暖かい思いや、現在支援していただいている方々のご期待に応えられるように初心を忘れずこれからも頑張つて参ります。



北橋市長を応援した仲間達

北九州市議会議員 **中村よしお** 事務所

〒802-0043 北九州市小倉北区足原2-1-39 2F
TEL 093-932-8533 FAX 093-922-8277

自民市民クラブ市議団控室

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1
TEL 093-582-2656 FAX 093-582-4374

E-MAIL nakamura-y3226@nifty.com URL http://nakamura-yoshio.jp

保健病院委員会委員長に就任！

常任委員会の一つ、保健病院委員会委員長に就任いたしました。この委員会は保健福祉局および病院局を担当する委員会、私の専門分野である医療・福祉に関する審議を行う委員会です。常任委員会委員長は通常、3期以上の経験者のポストです。今回大抜擢をしていただき、責任とやり甲斐を感じています。

北橋市長の政策の中心になる福祉・医療問題、市民の皆様の声を届けられる委員長になれるよう頑張つて参ります。



委員会の様子です



委員会で審議した内容を本会議で委員長が報告します

常任委員会って？

市の仕事は、非常に幅広く内容も複雑です。そこで、議案などを専門的・能率的に審査するため、本会議の予備審査的機関として少人数の議員で構成する6つの常任委員会を設けています。

常任委員会は常設の委員会、それぞれ担当部門の議案や請願・陳情の審査、調査を行います。議員は1つの常任委員会に所属します。(保健病院委員会・総務財政委員会・環境建設委員会・経済港湾委員会・教育水道委員会・建築消防委員会)

議会空転！

初日から議会は空転。理由は与党会派による「議長および副議長不信任案」の提出です。

今回の市長選挙では現議長と副議長が対抗馬の前国土交通省局長に出馬要請をしました。結果は大敗、その責任を取るべきという声や、元々議長は2年で交代する慣習であり、交代の時期になっているという声、今までどおりの議会運営が出来なくなっているため、議長・副議長も一新するべきだという声が上ががり、大もめになりました。

結果は28対32で不信任案は否決され、終了したのは翌日の午前6時過ぎになりました。ご批判の声もありましたが、40年ぶりにオール与党体制が崩れた今、北橋丸を船出するには北橋市長をサポートする議長が必要であり、今後も北橋市長を支える体制作りに頑張つていきます。



北橋市長の初議会

市長選後の会派の立場

私の所属する「自民・市民クラブ」は自民党推薦である柴田候補を応援してきましたが、民意は北橋健治市長を選んだことを真摯に受け止め、北橋市長と政策協定を結び、与党会派として北橋市長を支えていくことになりました。北橋健治氏を応援した私としてはホッとしています。

一般質問

北橋市長になって初めての議会、その一般質問のトップバッターで中村よしおが質問しました。今回の議会は暫定予算の審議の為、今まで末吉市長に

質問して納得がいかなかったことを中心に質問しました。北橋市長の答弁はとても丁寧で、出来るだけ自分で答えようとする姿勢が他の議員にも伝わり、とても好評でした。

〈質問項目〉

- 1 障害者施策について
- 2 地域包括支援センターについて
- 3 おむつ外し対策の経過と今後の方針について
- 4 中学校給食について
- 5 乳幼児医療費について
- 6 小文字焼60周年について

作業療法士としての活動は？



福岡県作業療法学会講演
(平成19年2月25日)

陳情相談では作業療法士としての経験を活かした内容の相談がたくさんあります。その他、執筆活動や福岡県作業療法学会、日本作業療法学会などでの講演を行っています。

第41回日本作業療法学会 in 鹿児島

平成19年6月24日(日)

●教育講演会 テーマ

「市とともに感じ、支え、生きる」



2年間の 本会議一般質問報告



平成17年2月議会

本会議一般質疑内容

- 1、(仮称)子育て支援プラザについて
- ①コミュニティにある子どもの館との違いについて
- ②(仮称)子育て支援プラザの入場者数と収支見込みについて
- ③オープンに至るまでの市民の意見聴取および、オープン後の利用者の意見聴取について
- ④指定管理者の要件について
- ⑤子供の安全対策および不審者の対策について
- 2、精神障害のある方の支援について
- ①精神科救急について
- ②精神障害者地域生活支援センターの整備について
- ③保証人制度について
- ④地域生活へソフトランディングするための施策について
- ⑤セルフヘルプグループの支援について
- ⑥精神障害者数の把握についての考え方について

平成18年2月議会

本会議一般質疑内容

- 3、テクノエイドセンターの運営について
- ①画像転送システムについて
- ②広報活動について
- 4、保健福祉に関する計画策定について
- 5、福祉関係施設に関する指定管理者のあり方について
- 6、メディアドームについて

- 1、障害のある方の自立支援策について
- ①低所得者の応益負担に対する支援について
- 2、建築物の障害者対策について
- 3、介護保険事業と高齢者対策について
- 4、高齢者が集まる場所などへのAEDの設置について
- 5、消防職員の削減について
- 6、子供の安全・安心対策について

平成18年9月議会

本会議一般質疑内容

- 1、本市の都心である小倉北区におけるビタースインタストリーの促進の方策について
- ①小倉北区中心街の賑いづくりについて
- ②小文字焼のPRと小文字焼六十周年記念行事の実施、小文字山登山道や頂上の整備について
- ③足立山麓の観光地としての整備について
- 2、市職員の参加による地域活動の活性化について
- ①市職員の自治会加入の促進とボランティア活動の推進について

中村よしお、2年間の議員活動の成果

●乳幼児医療費を小学校入学前まで無料に!

乳幼児医療費は県費補助金対象ですが、北九州市は政令指定都市ということで県からもらえていませんでした。これに対して我が会派自民市民クラブは、県費補助金獲得運動を繰り返し行い、約4億円の乳幼児医療費に関する県費補助金を獲得することが出来ました。今年の8月から小学校入学前まで無料になる予定です。

●障害者小規模作業所補助金UP!

議会でも何度も要望してきましたが、末吉市政では実現できませんでした。北橋市長と政策協定で補助金増額の話をし、平成19年度中には実現できる予定です。

●中学校完全給食

これも末吉市政では実現できなかったものの一つです。北橋市長はモデル事業を行い、その後実施に向けて検討する予定です。

●おむつ外し事業

リハビリの仕事をしながらか「おむつは必要最低限にしたい」という思いがありました。昨年の2月議会で質問した後、『北九州方式の排泄ケアシステム検討事業』がスタートしました。おむつの必要ない老後を実現するためにこれからも頑張っていきたいと思います。

国に提出した意見書

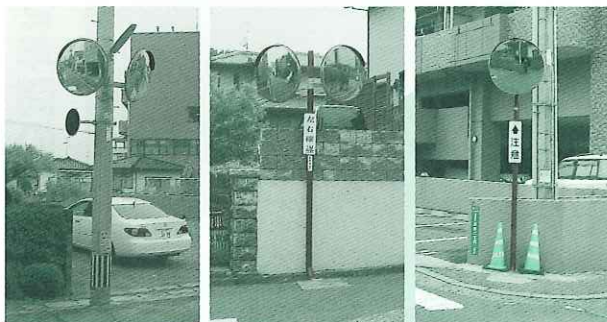
- 脳脊髄液減少症の治療推進を求める意見書(平成18年3月24日可決)
- 介護にかかる福祉用具利用の充実に関する意見書(平成18年6月24日可決)
(特殊寝台(介護用ベッド)の利用対象者の緩和)
→平成19年4月から医師の判断で軽度者も利用可能になりました。
- 進行性化骨筋炎(FOP)の難病指定を求める意見書(平成18年9月27日可決) →国難病指定されることが確実になりました。

- ②市職員の市内居住促進について
- 3、小倉南消防署葛原出張所への救急車導入について
- 4、中学校給食の実施について
- 5、障害のある方々の支援について
- ①障害者自立支援法施行の前後における障害のある方々のサービスの利用状況の変化の把握について
- ②障害者施設に対する助成について
- ③障害者の人権を保障する条例の制定について

お礼のメールが届きました

以前、息子のFOP(進行性化骨筋炎)を市議会にかけて頂き大変お世話になりました。本日、特定疾患対策懇談会が開催され24もの疾病が難病指定を待ちましたが2つしか選ばれませんでした。その内の1つにFOPが入り、医療補助は受けられませんが研究対象の難病指定に選ばれました。これも中村議員をはじめ自民市民クラブの皆様のお力添えがあったからだとか心から感謝しております。病気との闘いは終わった訳ではありませんが第一段階がクリアでき少しホッとしました。本当に有難うございました。

危険な交差点にカーブミラーを設置



●交通安全関係で一番多い陳情です

その他の陳情

- 入院・リハビリなどの医療相談
- 施設入所などの福祉相談
- ケアマネジメント相談
- 生活保護相談
- 進路・就職相談



●幅の広い歩道を車が通るので、ポールを設置



舗装前
道路の舗装



舗装後

●黒原交差点から三郎丸方向の道路舗装



●青葉2丁目の幅の広い道路の一方通行を解除

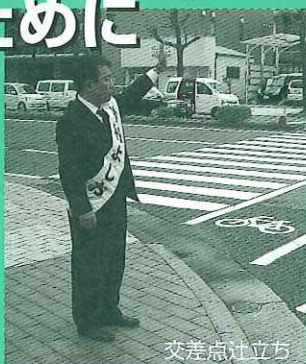
一方通行を解除



みなさまからの陳情に
お応えしています。
解決した事例の一部をご紹介します

初心を忘れないために

中村よしおの取り柄は、「まじめさ」「地道」「医療・福祉の専門家」、そして「体力」です。初心を忘れないために、毎朝の交差点辻立ち、毎月の市政報告会、毎年年初の妙見神社立ちを続けています。



交差点辻立ち



市政報告会



妙見神社で
年始のごあいさつ



中村よしおの プロフィール

動機

病院で勤務した7年間、なぜ行政は現場のことを理解していないのかと嘆き、市役所に入りました。市役所勤務10年間、一職員として現場のことを上に上げてきましたが、伝わらない、変わらない、現場の人間が議員にな

って現場の声を伝える必要がある!と決意し、市役所を辞め、市議会議員選挙に挑戦しました。

皆さんの応援のお陰で初挑戦初当選!これからも初心を忘れずに頑張ります!!

学歴・職歴

- 1983年3月 福岡県立小倉南高等学校普通科卒業
- 1986年3月 国立療養所福岡東病院附属
リハビリテーション学院
作業療法学科卒業(作業療法士免許取得)
- 1986年4月 吉原病院勤務(佐賀市)
- 1988年4月 小文字病院勤務(小倉北区)
- 1993年4月 北九州市市役所入職(10年間在籍)
- 2003年4月 小倉リハビリテーション学院開設
- 2007年1月 北九州市議会議員初当選

役職

- 保健病院委員会委員長
- 生き生きと暮らせるまちづくり特別委員会委員
- 小倉リハビリテーション学院作業療法学科講師
- 小倉南北ソフトボール連盟会長
- 足原小学校 前PTA会長
- 勝山足立ライオンズクラブ会員
- 「地球のみんなのアートフェスタ in北九州」実行委員
- 横代ライオンズクラブ顧問(小学生のソフトボールチーム)
- (社)福岡県作業療法協会顧問

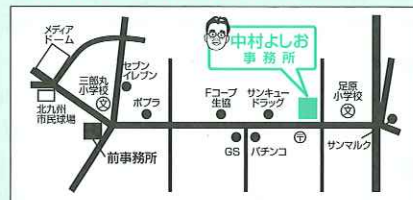
家族紹介

妻(看護師です)
長男(高校1年生)
次男(中学2年生)
二人とも硬式野球で頑張っています。

共著

- 生活ケア13人の発言[1993/筒井書房]
- 福祉用具の活用法[2002/(株)北隆館]
- 介護保険情報[2003.6/社会保険研究所]
- 自治体の理学療法士・作業療法士のしごと[2003/医療文化社]
- 他、医療・福祉関係ジャーナル多数

お近くにお越しの節は、
お気軽にお立ち寄りください



〒802-0043 北九州市小倉北区足原2-1-39 2F
TEL 093-932-8533 FAX 093-922-8277